

令和6年度 滝呂地域地区懇談会（要旨）

1 概要

- 【テーマ】 第8次総合計画及び令和6年度主要事業について
 【日時】 令和6年6月21日（金） 19:00～
 【場所】 滝呂小学校 体育館

2 おもな意見

- ① まちづくり市民会議に対する市の交付金は郵便料を基準にしていると思います。郵便料が値上げされるので、交付金の額も上げてほしいです。

回答（環境文化部長）

郵便料が基準ではないと認識しています。交付金の額の見直しは難しいと思いますが、ご意見があったことは教育委員会へ伝えます。

- ② 滝呂小学校は地域交流施設としての役割があるはずですが、空き教室の活用について、進捗はいかがですか。また、郵便局を付近に誘致するサポートをしてほしいです。

回答（環境文化部長）

区長さんを中心に教室の活用について議論は続けていますが、セキュリティ面などですぐには難しいです。まずは学校開放を利用して交流の場づくりをしていただくよう議論しています。

回答（企画部長）

滝呂郵便局にご意見をお伝えします。

- ③ 滝呂北公園の健康遊具が撤去され、トイレの上の滑り台は閉鎖されています。何とかしてほしいです。

回答（建設部長）

地域の公園の使用状況に合わせた整備に取り組んでいきます。

- ④ 給食費の無償化については、どうなっていますか。

回答（食育推進課長）

当面の給食費の値上げと合わせて無償化については今年度中に結論を出します。

- ⑤ 消滅可能性都市にならないための具体的な対策を教えてください。

回答（企画部長）

人口減少を緩やかにするために子育て環境を整えたり、経済的支援をしたりすることで子育てしやすいまちを目指します。

- ⑥ 笠原小中学校建設の一番の目的は何ですか。建設地はどのように決めましたか。また、熱中症対策、災害時の避難所としての役割もあることから、小中学校の体育館の空調整備をお願いします。

回答（都市計画部長）

笠原町が力を入れてきた幼保小中一貫教育を更に充実させるため、笠原小中学校と笠原こども園の建設をしています。費用対効果や運動場の広さなどから現在の小学校の敷地に建設することになりました。空調については後日回答します。

後日回答（教育総務課）

費用対効果や他自治体の動向を注視しながら調査研究していきます。

- ⑦ 若い人が地区懇談会に参加しやすいようにオンライン開催や土日開催など、運営方法やあり方を考えてはいかがですか。

回答（企画部長）

ご意見を参考に、よりよい開催の仕方を検証します。

- ⑧ 新しくスタートした笠原交流センターを観光に活かすアイデアはありますか。

回答（環境文化部長）

笠原交流センターでは観光マップ等を配布しています。また、モザイクタイルミュージアムの観光客向けにお土産を置いています。今後も連携方法を検討していきます。

- ⑨ 認知症は早期発見が大事です。職場健診に組み込むことや、市のがん検診などのように市から案内することはできますか。案内する際には認知症の方のご家族の声を紹介してほしいです。

回答（福祉部長）

健診項目に組み込むには時間が必要です。今年度から取り組む高齢者福祉計画の中でも認知症は重点項目であり、重症化する前に発見できるように取り組んでいきます。ご家族の声を紹介することについては、チラシなどを作成する際に参考にさせていただきます。

- ⑩ 陶都大橋からプラティ多治見への道沿いに違法駐車が多く、警察と県に相談しましたが解決していません。交通に関する相談窓口を市につくってほしいです。

回答（建設部長）

解決につながるように警察にお話しします。窓口開設について後日回答します。

後日回答（道路河川課）

管理や権限が異なるため、道路相談を一括して承る窓口の設置は難しいです。

- ⑪ 地域力を上げる方法を具体的に検討してください。

回答（環境文化部長）

地域力組織を支援するプロジェクトチームを立ち上げました。地域力組織のみなさんのご意見も伺いながら具体策を検討していきます。

- ⑫ 他市の庁舎を参考に新本庁舎を災害に強い庁舎にしてください。

回答（総務部次長）

防災に強い庁舎になるように建設計画を進めていきます。

- ⑬ 孤立死について対策を検討してください。

回答（福祉部長）

民生委員や配食サービス会社と連携し、異変に気づいたら報告してもらうようにしています。地域の皆さんもご協力ください。

- ⑭ プラティ多治見にどのようなテナントを誘致する予定ですか。若い方が市内の地場産業に就労できるように、支援などを官民連携で進めたほうが良いです。

回答（経済部長）

賑わいを創出できるような事業者を誘致するように株式会社プラティに助言しています。商工会議所と連携し、働きフェスなどのイベントを行い、市内への就業を支援しています。

- ⑮ 2027年度から全国中学生体育大会が縮小される方向ですが、県の教育委員会と協力して子どもたちの成果を発表する場をなくさないようにしてほしいです。

回答(企画部長)

教育委員会も考えているところです。いただいたご意見を伝えます。

- ⑯ 市の子宮頸がん検診が週に1回しか行われていないので予約が取りづらいです。子育ての施策の面でも市民病院に産科婦人科を設けてほしいです。

回答(市長)

市民病院の産科設置については、現在市内にある産科医院の受け入れ可能件数と実際の出産件数のバランスを注視して判断します。

補足(保健センター)

子宮頸がん検診できる医師が限られているため、週1回の検診ですが、7月から2カ月先まで予約ができるようになります。

- ⑰ 公園遊具の塗装が剥がれ、子どもがけがをしそうになりました。昨年の秋に安全点検済というシールが貼られていましたが、再度確認をお願いします。

回答(建設部長)

すぐに現場を確認し、対応します。

- ⑱ 星ヶ台運動公園は道路で東西に分断されていて、横断歩道が1カ所しかありません。歩行者にも車の運転者にも危険なので、横断歩道を整備してください。

回答(環境文化部長)

警察協議では道路の形状上難しいと言われています。再度確認します。